

CRMA[®]（公認リスク管理監査人）：

リスク・マネジメントに関する経営陣のキー・アドバイザー

過去のIIAの職務分析と利害関係者への調査により、経営陣や監査委員会に対して、リスク・マネジメントに関する助言とアシュアランスを提供する潜在能力と可能性を内部監査が有していることが明らかになりました。この重要な分野において、ますます高まる責任と専門職的能力に対応するため、IIAはCRMA[®]（The Certification in Risk Management Assurance™：公認リスク管理監査人）を創設しました。

キャリアアップを支援する CRMA[®]

CRMA[®]は、リスク評価、ガバナンス・プロセス、品質評価、もしくは内部統制の自己評価（CSA）を提供する責任と経験を持つ内部監査人またはリスク・マネジメントの専門職を対象とした資格です。組織体のガバナンスおよび事業の全社的リスク・マネジメント・プログラムを含む活動の構成要素を評価し、これらの課題に対する助言、アシュアランスを提供する能力を証明します。

CRMA[®] 資格認定試験

CRMA[®]の資格認定試験は、以下の中核的なリスクに関する設問により構成されています。CRMA[®]資格認定試験の出題トピックは以下のとおりです。（現在、試験は英語でのみ実施されています。）

- Organizational governance related to risk management
- Principles of risk management processes
- The assurance role of the internal auditor
- The consulting role of the internal auditor

※CRMA[®]資格取得には、CIA[®]資格認定試験のPart1の合格と、CRMA[®]資格認定試験の合格が必要となります。

CPE（継続的専門能力開発制度）：常に専門職である証

利害関係者からの信頼を維持するためにも、IIA認定資格保持者は、資格認定後も専門職的知識と能力を常に最新のものに維持してゆく必要があります。内部監査の基準・手続・技法に関連する諸問題を常に把握し、その能力を向上・発展させ、称号に値することを証明するために、資格を更新しなければなりません。資格更新をされない場合、自動的に資格停止となります。

CRMA® の認定要件

CRMA® の認定には、初回登録日より4年の間に、資格認定試験に合格することに加え、以下の要件を満たしていることが必要です。

1. 教育要件

- 4年生大学を卒業

※教育要件を満たされていない方で、以下のいずれかの要件を満たしている場合は、認定の対象となります。

- 短期大学または高等専門学校（高専）を卒業されている方で、5年以上の実務経験があること^(注1)
- 7年以上の実務経験があること^(注2)
 - (注1) 受験申込の時点で最低2年の実務経験があることが条件
 - (注2) 受験申込の時点で最低4年の実務経験があることが条件

2. 実務経験

- 内部監査実務経験またはコントロールに関する2年以上の実務経験（リスク・マネジメント、品質評価、CSA）

3. 推薦

- 受験者は、IIAの「倫理綱要」に基づいた、高い倫理観と専門職としての適格性を示さなければなりません。CIA®、CGAP®、CCSA®、CFSA®、CRMA®の資格保持者または勤務先の上司等による推薦状が必要となります。

4. CIA® Part1

- CIA®（公認内部監査人）資格認定試験のPart1に合格していること

提出書類

A. 新規で受験申込をされる方

- 受験申請書
- 卒業証明書
- 推薦状
- 実務経験証明書
- 振替払込請求書兼受領証または振込明細票のコピー（受験料支払が振込の場合）
- 顔写真付き身分証明書（免許証、パスポートまたは公的機関発行の身分証明書のコピー）

B. 再受験のお手続をされる方

- 上記に加え、前回受験時の正式な試験結果のコピー

受験料

※金額は消費税込

	IIA 個人会員	IIA 個人会員以外
登録料	¥ 12,000	¥ 24,000
受験料	¥ 43,000	¥ 55,000

- ※ 「IIA 個人会員」料金は、受験申込時点で、IIA 個人会員手続が完了している方のみ適用されます。
- ※ 一旦申込された登録料、受験料は一切返金することが出来ません。申込をされる前に十分ご注意ください。
- ※ 登録のみの受付は行っておりません。登録をされる際には、受験と併せてお申込みください。
- ※ 上記料金は2015年6月時点のものです。IIAによる変更、国内税率の変更等に伴い、金額が変わる場合がございます。最新の内容を日本内部監査協会のホームページにてご確認ください。